

# 一般質問通告順序表

No.1 (令和5年3月3日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	東 育 代	市長 教育長	<p><b>1. ペット（犬・猫）との共生について</b></p> <p>(1) ペットの飼養等の苦情と対応について現状を伺う。  (2) さくらねこ無料不妊手術事業について、積極的に取り組む考えはないか伺う。  (3) 地域猫活動ボランティア育成と支援について伺う。  (4) ペット条例制定について伺う。</p> <p><b>2. 学校給食について</b></p> <p>(1) 学校給食における地元食材の利用促進について伺う。  ①地元食材の活用状況と今後の計画  ②米飯給食の拡充と牛乳提供のあり方  (2) 学校現場での食育に関する授業について、現状を伺う。</p>
2	原 口 政 敏	市長 教育長	<p><b>1. 水産業の活性化について</b></p> <p>(1) 島根県の水産技術センターが、高い水温でも生育することができる「ハイブリッド型わかめ」を開発し、養殖に成功している。本市においても、持続可能な水産業を活性化させるため、「ハイブリッド型わかめ」を調査し、今後に活かす必要があると思うが、市長の見解を伺う。  (2) 新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、燃油価格の高騰が継続している。漁業者の事業継続を支援するため、エンジン修理費等を補助することで、漁業者の経営改善・安定化にもつながると思うが如何か。</p> <p><b>2. 道徳教育について</b></p> <p>全国で青少年による犯罪が多発している。これらは道徳教育にもつながると思うが、本市の道徳教育の推進状況について伺う。</p>
3	中 里 純 人	市長 教育長	<p><b>1. 民生委員・児童委員について</b></p> <p>(1) 役割についての認識及び現状と課題について伺う。  (2) 役割を周知するための情報発信と継続して引き受けていただくための取組について伺う。  (3) 在宅福祉アドバイザーとの連携はとれているのか。ほかにも、どのようなアドバイスや支援が必要と考えるか。  (4) 民生委員協力員制度について検討してはどうか。  (5) 定数や区割りの見直しについて伺う。  (6) 委員が決まっていない地区の解消について伺う。  (7) タブレットやICTの活用について伺う。  (8) 公民館長との情報共有について伺う。  (9) 活動費について伺う。</p> <p><b>2. PTAについて</b></p> <p>少子化や保護者の就労形態が変わってきているなかで、保護者の負担軽減やPTAの役割について、関係者との協議が必要ではないか。</p>

4	吉留良三	市長 教育長	<p><b>1. 学校再編と学校の働き方改革について</b></p> <p>(1) 学校再編について</p> <p>①市民に対し、再編基本方針をしっかりと示すべきではないか。また、再編の進め方はどのように考えているか。</p> <p>②ICTを活用した遠隔合同授業導入など、統廃合ありきではない選択肢も含め、検討すべきではないか。</p> <p>(2) 学校の働き方改革について</p> <p>①部活動の地域移行の見通しと課題について伺う。</p> <p>②ICT教育導入の現状と学力向上、業務軽減の成果はどのようなか。</p> <p><b>2. 人口減少関連施策について</b></p> <p>(1) 大都市部からの移住希望が増えている現実、とりわけ若者の動向・価値観の変化をどのように考えているか。</p> <p>(2) これまでの移住対策の成果と課題について伺う。</p> <p>(3) 移住を増やすためには、①空き家バンク制度の充実、②働く場所の確保、③移住者の支援組織の立ち上げなどが考えられるが、何を重点的に進めていく考えなのか。</p>
5	竹之内勉	市長	<p><b>1. 子育て世代に絞った移住・定住対策について</b></p> <p>移住・定住対策で、ここ数年、転入超過の結果を出している先進事例がある。本市も検討の余地が大きいと考えるが、市長の考えを伺う。</p> <p><b>2. 冠岳地域の活性化の取組について</b></p> <p>(1) 冠岳芸術文化村構想推進事業をどう総括し、今後どのように生かしていくのか。</p> <p>(2) 旧冠岳小学校の体育館や校舎等の今後の活用に対する取組方針について伺う。</p> <p><b>3. 甕島島民の方々との交流促進について</b></p> <p>(1) これまで行政として、甕島島民の方々との交流促進の取組、また航路存続のための取組として諸施策を行っているが、現状維持で良いと考えるか。また、民間の経済を含めた交流をどのように捉えているか。</p> <p>(2) シーフードバザール広場を駐車場に活用できないか。</p>

# 一般質問通告順序表

No.2 (令和5年3月6日)

番号	質問者	質問の手相	質問の要旨
6	西田 憲智	市長 教育長	<p><b>1. 環境行政について</b></p> <p>(1) 資源循環型経済による地域創生について            ①ごみの減量化及び再資源化の促進について伺う。            ②ゼロカーボン社会に向けた取組について伺う。</p> <p>(2) ごみの回収について伺う。            (3) 環境センター施設の維持について伺う。</p> <p><b>2. 消防行政について</b></p> <p>(1) 消防団の体制について            ①団員の確保について伺う。            ②緊急時の出動人員の確保について伺う。</p> <p>(2) 災害（緊急）における消防車両運行について伺う。            (3) 24時間利用可能なAEDの設置について伺う。            (4) 消防業務の共同運用の広域的な支援体制の整備について伺う。</p> <p><b>3. 教育環境の整備について</b></p> <p>小・中学校の特別教室の空調整備について伺う。</p>
7	田中和 矢	市長 教育長	<p><b>1. 子育て支援策で給食費補助の実現を</b></p> <p>先の12月議会で給食費の半額補助を訴えた。市長は「補助は考えていない、低所得世帯に就学援助費で2,000万円を助成している。」と答弁。約1,900人の全児童生徒に上げると4,500万円が必要となる。すでに2,000万円は助成しているので実質増は2,500万円である。給食費は11か月に分けて納付するため月額約227万円、1人当たり月に約1,200円の助成を増やさないと市民に歯痒さを感じる。生活の厳しい全保護者に寄り添った施策の一つとして再考できないか伺う。</p> <p><b>2. 街路灯の公費設置で事故等の回避を</b></p> <p>街路灯は道路附属物であり、適正な明るさを保ち、交通の円滑化や事故を防止する機能を担う。            設置基準は主要道と認められる交差点、学校など住民が利用する施設や住宅の多い所に設置し、その管理、設置者は市道であれば「市」となる。我が市の対応について伺う。</p> <p><b>3. 植樹帯の撤去は拡げる予定なのか</b></p> <p>道路と歩道との間の植え込み「植樹帯」の撤去が一部実施中である。串木野駅から新港大橋方面の見通しが良好となり、すっきりと整備されつつある。他地域にも拡げていくのか方針を伺う。</p> <p><b>4. 国道3号市来バイパスの今後の整備は</b></p> <p>中央分離帯付き片側2車線の国道3号市来バイパスは、途中で工事が中止され約30年が経つ。国や関係機関に対して、整備推進の要請・要望をする考えはないか。</p>

8	高木章次	市長 教育長	<p><b>1. 川内原発について</b> 政府は現在、原発の60年超え運転を可能にすることや、次世代原発開発やリプレースなど原発推進へ大転換するために、法律の改正を行おうとしている。市長の考えを伺う。</p> <p><b>2. 洋上風力について</b> (1) いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会による調査研究の成果を、市民が共有できるようにすべきではないか。 (2) 令和4年度の調査研究結果と成果はどのようなか。また、来年度はどのような計画で進めていく考えか。</p> <p><b>3. 有機農業と学校給食について</b> (1) 令和5年1月に5日間だけ学校給食に有機野菜が初めて試験的に採用されたが、市としてどのような評価をしているか。子ども、保護者、給食センター、その他関係者の反応は如何か。 (2) 有機食材の採用を来年度はさらに拡大すべきと考える。具体的な計画を伺う。 (3) 少子化対策の一環としても、ふるさと納税をもとに、学校給食を無償化すべきと思うが、考えを伺う。</p>
9	大六野一美	市長	<p><b>1. まちの活性化について</b> (1) 旧串木野市の時代から、本市を「まぐろの町」として冠の一つに掲げている。しかし、旧態依然として地域資源であるまぐろが活かされていない。まぐろを活用した活性化策はあるのか。また、まぐろの「食」について、市外、県外への周知について伺う。 (2) 以前、一般質問でも質したが、ドリームキャノピーを中心とした商店街一帯を、まぐろ販売を中心とする「ミニアメ横的な商店街」にして、まちの活性化を図る考えはないか。</p> <p><b>2. 予算計上のあり方について</b> 本市のふるさと寄附金基金の充当事業について、あらゆる事業について項目を分けて掲げてある。これまでも述べてきたが、今後は、人口減少対策が一番の課題と考えることから、他市の事例等も参考にして、人口減少対策に重点を置き、十分な成果が得られる施策にすべきと考えるが如何か。</p>